

保健師ら2人出発

AMDA タイ洪水医療支援

国際医療ボランティア・AMDA(本部・岡山市)は14日、洪水で大きな被害が出ているタイを支援するために保健師ら2人を派遣した。避難所を巡回して医療活動を補助するとともに、必要な支援物資などの情報を収集する。

タイは7月下旬から相次いで豪雨や台風に見舞われ、北部を中心に各地で洪水が発生。

集落が水没するなど生活を送っているといし、これまで約270人が死亡、大勢が避難

派遣されたのは本部



JR岡山駅を出発する大政さん(左)と武田さん

職員で調整員の大政朋子さん(39)と保健師の武田未央さん(37)。2人は午前8時前、JR岡山駅から新幹線で出発した。関西国際空港経由で首都バンコクに入る。出発の前に「被災者のための支援に全力で取り組む」と話していた。

AMDAのタイでの支援活動は初めて。東日本大震災で、バンコクゼネラル病院の医療支援チームが岩手県を訪れたこともあり、派遣を決めた。17日正午からは、岡山高島屋(岡山市北区本町)前で夕

イ洪水被災者のための街頭募金を行う。

(船越元洋)

■本社HPに動画